

# い と だ 議会だより

第42号

令和6年  
6月定例会

令和6年8月発行  
(2024年)

福岡県糸田町議会

チームワークを大切に!



スポーツ少年団卓球部の皆さんだよ!



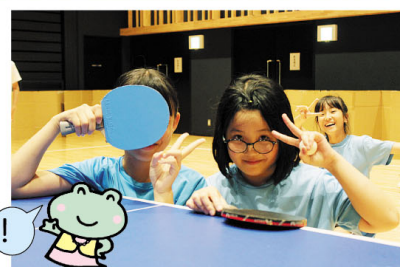
練習試合の時の写真だよ



- p 2 研修・視察特集
- p 4 一般質問(町政を問う)
- p16 委員会審査
- p18 まちはどうなっちゃうと



みんな仲良く楽しく!





飯塚市 福岡県町村議会議員研修会 令和6年1月

◆ 研修報告

議員報酬や定数を決める際の視点について学ぶことができた。特に、それらを決める際に採用されがちな算数的視点ではなく、議会力や議員力を高めるためにはどのようにすればよいかという高所的視点の重要性を学ぶことができた。

下げることや減らすことを前提とした議論ではなく、町にとって何が重要で、そのためにはどうすればよいかという、手段と目的をきちんと定め、全体的な議論をおこなっていくことにより、理想的な報酬や定数が決まっていくことを改めて実感した。

◆参加議員 … 井手元・小嶋・谷口・白銀・松瀬・早麻・仲島・森下・中原



福智町 田川郡町村議会研修会 令和6年2月

◆ 研修報告

一般質問の基礎・基本として、一般質問を、政策提案型、課題・責任追及型、自己主張型の3タイプに分類し、その中で最も多い政策提案型質問の構造や具体例等々について学ぶことができた。特に、構造を構成する諸要素を6つに分類分けし、それぞれにつ

いて具体的内容および留意点について深く学ぶことができた。

一般質問の基本構造を意識することにより、その質が向上するだけでなく、議員としての力、つまり「議員力」の向上が見込めると実感した。

この研修で学んだことを活かし、より効果的な一般質問をおこなうことにより、住民の生活向上を目指すとともに、糸田町の発展に貢献していきたい。

◆参加議員 … 井手元・小嶋・谷口・松瀬・早麻・仲島・竹田・森下



糸田町 小竹町視察研修受け入れ 令和5年5月

◆ 内容

小竹町議会より、糸田町の給食センターを視察したいと要望があり、5月18日に議長、副議長、総務文教振興常任委員会委員で、小竹町文教厚生委員会の委員長はじめ、総勢8名の研修受け入れをおこなった。

糸田町役場の研修室で概要説明と意見交換をした後、給食センターと糸田アリーナの現地見学をおこない、糸田町議会にとっても有意義な時間となった。

◆参加議員 … 井手元・小嶋・中原・早麻・山田・木下



福岡市 議員関係ハラスメント根絶のための研修 令和5年11月

◆ 研修報告

地方議員に対するハラスメントの現状、地方議員が抱える課題、ハラスメントの具体的事例等々について学ぶことができた。特に、相談体制や議会内のルール作りについて、何か起きたときに個々人で解決するのではなく、仕組み

の中で解決できるようにしておくことが重要であり、議会内での相談窓口や第三者機関の設置が求められているとの説明があり、本町においても、それらの実現が議員および職員、ひいては住民の利益になることであると感じた。また、町長や議員も対象として包括的なハラスメント防止条例の制定が有効であると感じた。

◆参加議員 … 小嶋・谷口・白銀・仲島・森下



研修・視察報告



令和5年5月から令和6年6月までにおこなった議員研修・視察をピックアップして報告を詳細に記載。

佐賀県 太良町視察研修 令和5年11月

◆ 研修報告

町立緑ヶ丘病院の建替構想が進む中、議会として佐賀県町立太良病院の経営改革等の研修を太良町役場でおこなった。

特徴、事務局長等の民間採用、黒字化のための工夫等々について学ぶことができた。特に、職員の意識改革方法について、管理者研修の実施や改善委員会の設置に加え、「患者様を診る」ではなく、「診させていただく」の気持ちで、接遇研修を継続的に実施しているという説明を受け、患者様本位の医療提供を真に心がけていると感じるとともに、我々町会議員も、「町民の声を聴く」ではなく、「聴かせていただく」の気持ちで、議員活動をおこなっていかねばならないことを改めて感じた。

◆参加議員 … 井手元・小嶋・谷口・白銀・松瀬・早麻・仲島・山田・森下・木下・中原



町立太良病院の事務長から説明を受けたよ

東京都 全国町村議会広報研修会 令和5年9月

◆ 研修報告

今回の研修では、著作権等の権利関係およびデザイン等の具体的な作成手法を学ぶことができた。特に、一般質問に関しても著作権等が関係してくることを学ぶことができ、今後の議会広報作成に活かせると感じた。また、デザインについて、ターゲットの設定やタイトル等の付け方の具体的方法を学ぶことができ、作成スキルの向上につながると感じた。

◆参加議員 … 井手元・小嶋・森下



福岡市 福岡県町村議会広報研修会 令和5年11月

◆ 研修報告

議会広報紙の媒体特性、編集のポイント、記事の詳細情報への誘導等々について学ぶことができた。特に、視線の誘導を考慮した紙面表現について、人は、大きいものと小さいものが並んでいる時に、まず大きいものに目がいき、そして小さいものを見ることや、視線は同じ形や色のものを目で追いかける

傾向があり、ポイントとなる部分には同じ色や形のものを使用したりすることで、その色や形を追って視線が流れていくことなど、より具体的な実践方法を学ぶことができた。

◆参加議員 … 小嶋・森下・谷口・白銀・木下・中原







谷口 輝昭  
たにぐち てるあき

**問** 令和5年12月議会において、糸田アリーナの床構造の欠陥について一般質問した。  
答弁は中学校また武道館それと多目的ホールの間で、どれくらいの差があるか試験をする。剣道ができる状況を多くの角度から調べ、何とか剣



▲糸田アリーナ 多目的ホール

**答** 交渉する事は可能と思うが、難しいのではないかな。

## 問 糸田アリーナ設計について

**答** 交渉する事は可能

道ができるような形を模索していきたい。この事だった。  
5月に試験結果がでて、昇降ステージにおいてJIS規定外である事がわかった。したがって欠陥であり、設計に問題点があったと考えるべきで設計会社に改善の要求をしていたきたい。

**問** 監理については1年延期になったことにより、履行期間において工事に付随した対価は支払いをしなくてはならない。これについては監理会社もあちらこちらにミスがあったので、相殺をしたとの事。

**答** 本体に影響があったとはいえないので、工事のやり直しはせず20センチ上がったところで工事をした。

**答**

具体的にこれで行くという損失額ではない

## 問 糸田アリーナ監理会社との相殺について

**問** 監理会社にミスがあり、玄関ポーチが20センチ高く施工されているが、なぜ崩してやり直す事はできなかったのか。  
**答** 町が2千400万円の支払い。監理会社が630万円の支払いである。町が1千770万円得をしたことになる。不自然で腑におちない。1千770万円の内訳は。

**答** 具体的にここがこれで行くという損失額ではない。

**問**

本体に影響ができれば検査に通らず使用できない。使用できなければ解体して建て直さなくてはならない。一連の流れの費用は計算をしたか。

**答**

解体して建て替えるというところ



▲糸田アリーナ玄関ポーチ

**答**

言っている意味はわかった。

**問** 損害賠償(1千770万)代としての計算方法と、その内訳と玄関ポーチが設計どおりになるための工事費の数字と、工事の方法の説明ができるように事務的作業を急いでほしい。

まで計算はしていない。

# 町政を問う!!



6月定例会では、10人の議員が※一般質問をおこない、活発な議論を展開しました。質問と答弁を要約した内容は5ページから14ページです。

森下 喬廣 (10ページ)

- 町立病院の建て替えについて
- し尿処理について
- 職員の子の看護休暇について



谷口 輝昭 (5ページ)

- 糸田アリーナ設計について
- 糸田アリーナ監理会社との相殺について



小嶋 康子 (11ページ)

- 難聴で困らない社会の実現
- 町立病院建て替えに向けての経緯



竹田 照美 (6ページ)

- し尿処理、くみ取り問題について



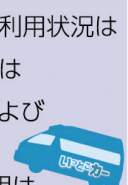
山田 陽一 (7ページ)

- 道の駅の避難経路について
- 収集日前日のごみ出し等への対応について



白銀 秀樹 (8ページ)

- 有償化に伴う「いっこカー」の利用状況は
- 町営住宅建て替えと来客用駐車場は
- 運行時間の見直しや、土日祝日および町外への運行はどうなったのか
- 2台体制になって運行に関する費用は
- 団地建設時初期設備としてエアコン取り付けはできないか



中原 詔蔵 (13ページ)

- 横断歩道に注意喚起灯の設置
- 宮床町営住宅建設完了後の町有地を問う



仲島 誠一 (14ページ)

- お祝い金プラス、ランリユック支給希望
- 小中学校体育館等、建て替えについて
- 小中学校内でのいじめ、不登校の発生の状態について
- 多様な子どもの対応に専門的教員を



松瀬 征行 (9ページ)

- し尿収集業者の区域割に白紙撤回を求める
- 区割り地区名と割当て業者名を問う
- 町の半分を他の業者に振り分ける重要案件を、行政トップの町長無視の業者先行の説明について



執行部

|       |         |       |
|-------|---------|-------|
| 総務課   | 防災管財課   | 税務町民課 |
| 地域振興課 | 人権推進課   | 教務課   |
| 健康福祉課 | 子育て支援課  | 建築課   |
| 土木課   | 町立緑ヶ丘病院 |       |

※一般質問／

議員が町の行政全般について、質問、政策提言をおこないます。糸田町議会は、一人50分以内でおこない、議会だよりには、各議員が要約したものを掲載しています。

# 一般質問

全文が知りたい人は、議事録を閲覧できるよ!







山田 陽一  
やま だ よういち



竹田 てるみ  
たけ だ てるみ

## 問 し尿処理、くみ取り問題について

**答** 今後、十分留意しながら指導していききたい

**問①** 住民に説明もせず、し尿くみ取りを町外業者に変更したのはなぜか。

**答** 税務町民課長  
業者の営業許可範囲の平準化。

**答** 町長  
今回大きな改革だったので、私としては、事前に何らかの情報が欲しかったが、広域行政となり、田川全体を考えた改革。

**答** 町長  
し尿処理問題というものは、住民の生活に直結する問題。

**問③** 数少ない町内業者の仕事を縮小したことをどう考えるか。

**答** 町長  
し尿処理問題というものは、住民の生活に直結する問題。

**問②** 平準化は何を根拠に何を目的として区分けをしているのか。

把握した。経緯を詳しく教えてほしい。

**答** 町長  
最初、ある人から「住民の為に開けてほしい」と要望があった。その後、地元区長からも、フェンスを開けた方の側の人があるところまで行ってたりするものも面倒だし、何かあった時は避難所になっているので、開けてほしいと要望があった。

**問②** 地域住民または全町民に対して周知をしたとは聞いてないが、避難通路を設置したのであれば、道の駅利用者に対して周知しないとも意味がないと思ふ。

**答** 町長  
住民に周知はしていない。地元

**問** ①避難通路設置の経緯。②住民に対して周知しているのか。③現在危険な状態のままの訳は何か。④道の駅職員に説明を口止めしているのはなぜか。4点質問。

**問①** 約1年前に設置されているが、多くの方がこのことを知らない。私も数週間前に

**答** 町長  
住民に周知はしていない。地元

その中で組合としてある程度の格差は正をおこなう中で、公平性を保ちながら田川市郡のし尿処理業者が安定的、継続的に処理できるように考えた結果だと聞いている。

**問④** 「町から業者選定について言われなくてはいけないのか。」これを説明してほしいという住民の声を執行部はどう受け止めるのか。

**答** 町長  
保守点検は個人契約できるが、くみ取りは許可範囲外ではできない、手間やお金の面など住民のことを考えると新規業者でお願いをした。

業者間の争いを住民にもつてくるのはおかしいので、そこを改善するために従前、新規の業者とも協議、指導を重ねてきた。住民の環境保全が義

区長や複数人からの要望があったので、地元対策で当然周知されていると聞いている。

**問③** 今の現状は、道の駅裏手の一部フェンスを外し、法面にブロックを数枚置いている。これが避難通路と使われている自体、異常。幸いケガ人が出ていないので良かったと思う。避難通路なら安全に通行できる状態で開放すべき、今は安全とは程遠い状況。

**答** 町長  
理由は無い。危険性の認識が不足していた。安全性確保の為に担当課と協議し、検討していく。

**問④** 調査の為、駅長に事実確認と経緯を開いたが、この件は町長に聞いてくれと言われた。

道の駅の現場のトップは駅長であるにもかかわらず

務なので、それに向けて新規業者の指導等おこなっている状況。

**問** 長年築き上げてきた業者と住民の信頼関係。こういう住民との信頼関係を築き上げた業者を切り捨てるような

ことしないでほしい。町長は副組合長だから意見を言ってもらわないと町民は承知できない。今後、将来的にはごみ収集もラインを引かれるかもしれないし、今度のこととは断固として認めるわけにはいかない。



らず、自分の口からは話せないと言明されたが、これは口止めしていると私は捉えているが。

**答** 町長  
口止めはしていない。ただ住民から、道の駅にやかましく言われた経緯があって、駅長も困ったので、その件については、全部役場に来るように言ってく



▲道の駅いとだ裏手の避難通路

## 問 収集日前日のごみ出し等への対応について

**答** 今後そういった対応について検討していききたい

**問** 特に対応してほしいのはピンクの袋。前日から出しているのを見かける。朝になれば収集しているが、その間、猫やハト、カラス等が破って、ごみが散乱している。朝出せる家もあるが、職業柄等で朝出せない家もあるが、そういった

**答** 町長  
今までは前日しか出せない方に対する指導はしなかった。個別に対応するのは難しいが、啓発活動をおこなっていく。

た方の対応はどのように考えているか。





まつ せ まさゆき  
松瀬 征行

**問** 件数は、数が多過ぎて把握できていない。内容は「なぜ業者が変わったのか」「変えてほしくなかった」など問合せが数多くある。

**答** 件数は、数が多過ぎて把握できていない。内容は「なぜ業者が変わったのか」「変えてほしくなかった」など問合せが数多くある。

**問** 急な区割変更、業者変更による3月からの苦情件数など主な内容は、

**問** し尿収集業者の区域割に白紙撤回を求める

**答** 白紙撤回は執行部の一人として出来かねる

**問** 許可証の行使について平準化の課題に衛生施設組合の合意形

**答** 田川全体のし尿処理業務をおこなう必要がある。

**問** 衛生業者の営業区域は、長年の蓄積と経過の中で築かれ既得権でもある。従って、従前どおりの営業区域で業務を遂行すべきで、平準化の必要性はない。

**答** 3月18日、下田川衛生の社長から具体的な話を聞いた時は正直びっくりした。

**問** いつ、誰と、糸田町を半分の区割を知った時の心境は。

**問** 無償での実証運行が終わり、本年4月より「1回乗り」「200円」となった有償化に伴う利用者の変化や、利用料金の受け渡しに関しても、現金ではおつりの準備等の手間がかかるし大変である。

**答** 今後「回数券」の発行や、1日で複数利用すると高額になるので「1日周遊券」など導入する考えはあるのか。乗降場所については、もっと自由な形で乗り降りできないかなど、多くの声が多く届いており、現状の停留所と停留所間の乗降を改善できないのか。

**答** 2台体制で待ち時間が少なくなり、利用者は増加している

**問** 有償化に伴う「いっこかー」の利用状況は



しろがね ひで き  
白銀 秀樹



▲いっこかー乗降場所「道の駅いとだ」

**問** 町営住宅建て替えと来客用駐車場は

**答** 真岡は令和8年度から実施来客用駐車場も含めて検討

**答** 有償化による利用者の減少が懸念されたが、無償運行の3月に比べ150人増加している。現在現金のみの取扱いだ、大きな問題は発生していない。停留所の件は「いっこかー」の趣旨や目的もあるので、どこでも停める事は難しい部分がある。色々課題もあるが、もう少し慎重に検討する必要がある、公共交通会議の中で検討していく。

**問** 現在町営住宅の建て替えが進んでいるが、駐車場は入居者分だけで来客用のスペースはなく、路上駐車など近隣住民が大変迷惑しているが、現状の対応と今後来客用駐車スペースを作る予定はあるのか。

**答** 今、東保育所横の児童公園の一部スペースと、線路側の旧文化会館の駐車場が現存しており、利用者が臨

成した後、組合長は許可証の行使が発動できるのではないか。

**答** 手順については確かに欠落。今後は協議を充分おこない事前に知る方法をとる。

**問** し尿関連の区域割の白紙撤回とその理由。

一つ、浄化槽利用者に明瞭な資料で6か月前に周知すべきで、利用者が知り得たのは実施前数日しかなく、一方的に加えて強制的な通知に利用者はわけが分からず、不安と不満が渦巻いている。一度仕切り直して民主的な手続きで、利用者の理解と納得が得られるまで白紙撤回をすべきだ。

一つ、平準化前後の関係資料の提出がなく、どの様に公正公平に平準化されたのかチェックが出来ない。また知る権利がある。関係資料の情報公開、開示をしない透明性が欠如している平準化は

機にやりくりしていただいているのが現状である。駐車場の件は、1軒1台は国費の対応で、それ以上は町費での対応となるが来客用も考慮したスペース確保を念頭に計画を進めて行く。

**問** 団地の入居要件で、収入が一定の基準を超えると出て行く様指導されていると思うが、世帯分離して町内の空



▲宮床団地駐車場

**答** 町営住宅の趣旨をすべてはごにすることは難しい部分ではあるが、分離して低額に押さえられれば住むことができるのかも含めて、もう少し検討していく。

た団地に入居できないか。

**問** 運行時間の見直しや、土日祝日および町外への運行はどうか

**答** 民業圧迫を考え慎重に判断する。7月中旬以降町外3箇所の運行を開始する

**問** 2台体制になって運行に関する費用は

**答** 1年間の委託料は約2千万円である

**問** 団地建設時初期設備としてエアコン取り付けはできないか

**答** 団地建て替え事業にエアコン設置を盛り込むのは難しい

長に白紙撤回を求めるべきだ。

**答** 組合の執行部なので、組合決定に背かれない。



▲田川地区クリーンセンター

**問** 区割り地区名と割当て業者名を問う

**答** 中元寺川から東側地域が新しい業者変更になる。貴船地区と町営宮床団地A・B・C棟は松本会社。それ以外は杉本会社

**問** 町の半分を他の業者に振り分ける重要案件を、行政トップの町長無視の業者

**答** 町長の報告があってもしかるべきだった





こじま やすこ  
小嶋 康子

**問** 軟骨伝導の特徴は、音を出す穴がなく清潔、音が明瞭に聞こえて、音漏れが少ない。小さな声でもはっきり聞けるため周囲に個人情報や相談内容が聞かれずに

## 問 難聴で困らない社会の実現

**答** 軟骨伝導イヤホン設置導入前向きに検討

障がい者の補装具事業で一部本人負担もあるが、補聴器を購入することが可能。丁寧に事業を紹介することも並行しておこないたい。

**答** 窓口業務で職員が、時々大きな声を出して対応することもあるが個人情報に関することなどは、注意しながら対応。

耳が聞こえにくい来庁者に配慮し、軟骨伝導イヤホンを糸田町役場に導入していただきたい。



▲軟骨伝導イヤホンイメージ画像

しかしながら、補聴器をもっていない方の窓口対応用に軟骨伝導イヤホンの設置導入は、先に普及している骨伝導イヤホンのように頭部に強く圧着する必要がなく、様々な難聴の原因や種類に広く有効であり、耳に入れる必要がないことから、衛生面においても有効であると考えられる。

これらを踏まえて前向きに検討したい。

**答** 平成28年度に病院のあり方、建て替えを含めた協議をコンサルタント業に委託して協議をスタート。その後改訂プラン平成29年3月策定、3月議会でも説明、5月に病院運営協議会開催。その後5回協議。この中で町の財政状況、人口減少による医療従事者確保が困難になること、田川地域医療構想などが

**問** 糸田町が積極的に人口減少を抑えていける攻めの戦略をするためには、病院建設をもっと進めていただきたい。建て替えに向けての経緯を問う。

**答** 平成28年度に協議がスタート

加味していないまま協議。令和元年・2年3月と2回協議。新型コロナウイルス感染症拡大により審議ストップ。令和4年度に糸田町が過疎地域に認定されたこともあり本格的な議論のため、医師3名薬剤師の専門家、町民代表を含め基本構想検討委員会を令和4年に立ち上げ計5回開催。町立病院がコロナ禍で果たした役割や今後の医療構想に基づき多岐にわたり議論を重ねた基本構想を令和5年3月議会でも説明。12月に議会で建設地町民グラウンドに至った理由を説明。令和6年3月議会では基本計画を説明。



たかひろ  
森下 廣

## 問 町立病院の建て替えについて

**答** 住民説明会をおこない理解を得ていく

**問** 収支予測について、基本構想では、令和6年度は1千200万円の赤字、整備基本計画では、令和6年度は1億200万円の赤字を予想。どちらが正しいのか。ほかの病院でも計画に実績が下回るケースが散見される。つまり、収支予測は甚だ信用が置けないということ。信用するに足る根拠は。

**答** 町長 基本計画の中で、総合メデイカル

に依頼し、実現可能な診療報酬を様々な視点から分析し計画したものは、信憑性を持っている。また、城西大学の伊関教授からは経営コンサルがはじいた経営将来予測を見て、経営の予測実現は可能であるとの意見を頂いている。将来予測についても光明が見えている。

**問** 糸田町の子どもの意見も聞いて、建て替え事業を進めることなどあつてはなら



**問** 職員の看護休暇について

**答** 町長 国以上の範囲も含めて改正に努める

**問** 多くの町民が不安や怒りなどの感情を抱いた。町民は町長に対して期待があったと思うが、その期待とは何だと考えるか。

**答** 町長 住民の混乱解消、環境保全が第一義だと思っている。それを推進したり防ぐことが私の第一義的な任務である。できるだけ早くその

## 問 し尿処理について

**答** 住民との協議を重ね取り組んでいく

**問** 組合長から説明を受けた日から3か月が過ぎようとしているが、混乱は続いている。いつまでにこの混乱を収束させるのか。

**答** 町長 できるだけ早く、混乱を落ち着ける努力はしてきたと考えている。

**問** 今までのやり方では、安定的、継続的な事業実施がおこなえないので平準化したということがあれば、今まで何が問題だったのか。

**答** 町長 所得間格差があつたということ。安定的、継続的に運営していくために、途中で潰れる業者がいると困る。そういう意味で、ある程度平準化していこうというのが組合の思いであつたと理解している。

## 町政を問う

ない。早期の説明会、および子どもたちを含めた住民アンケートを要望する。

**答** 町長 一問一答集のようなものをもっと町民に配ろうと思っている。それを踏まえ、住民説明会をおこない、皆さんの理解を得ていきたい。





しょうぞう 中原  
なかはら



ともやす 木下  
きのした

## 問 人口減少を防ぐためにどうするのか

**答** 財政状況を考え、一つ一つ取り組んでいく覚悟

**問** 町有地に若者世帯定住促進のために建売の家、マンション建設の考えはあるか。子どもの数も減っている現状である。

**答** 町長 今、正直手をつけられない状況。町営住宅をある程度集約化していきたいと思っている。町営住宅を建て替えるのではなくて、ある団地を閉鎖していくことを考えながら、余った土地について分譲を考えていきたい。

空き地等でできれば分譲も考えていきたいけど、

正直具体的な手立てがとれない状況である。

**問** 若者世帯の定住促進のために給食費無償化や高校生の保険料無償化、さらに小中学校体育館などの建て替えが先ではないでしょうか。どうして何十億円もかけてつくる病院が先なのか。

**答** 町長 医療費にしても、給食にしても負担が大きい。毎年恒常的な経費になる。それと子どもの教育の充実、これは非常に重要。学校教育に私は充分力を注い

## 町政を問う

だ。授業の充実にも努めている。病院建設について、安心して出産、子育てができる環境として小児医療体制の確立、病院が一緒になって子育てに寄与していく形での思いがある。建設は必要と考える。

## 問 道の駅について

**答** 集客を図っていくというのが必ず必要

**問** 集客アップに向けてスタバを誘致するのはどうか？

**答** 町長 スタバに限らずそういう店が来ている。取締役会で協議

しながら、前向きに検討していきたい。

**問** 道の駅奥部分の空き地に公園を作っているのか。以前の質問の検討は。

**答** 町長 駐車場奥部の私有地は現在まで整備などに関し、検討はおこなっていない状況。

**問** 避難通路について、経緯について。

**答** 町長 平成27年台風15号で、床下浸水があった。避難経路、要するに住民が行き来できるようにしてやりたいという理由で門扉を開けた。

**問** 駅長が避難通路と認識してなかった。



▲道の駅いとだ裏手の避難通路

**問** 通路にブロックを置き放しで危ない。もしケガをした場合責任はどこにあるのか。

**答** 町長 事故があれば会社責任が問われる。個人の不注意による事故もある。すべて町の責任と言えるのかどうか。当然所有者として責任が問われても致し方ない。

**問** 森林環境譲与税で行政区にも椅子、机を買ったらどうか

**答** 町長 本年度は、道の駅に木製椅子を整備する。今回提案いただいたことは、次年度以降検討する

## 問 宮床町営住宅建設完了後の町有地を問う

**答** 団地の建設終了後に、駐車場の検討を進めていく

ただきたいと思う。

**問** 宮床町営住宅建設が計画的に進む中、事業完了予定は、令和8年度の完了を見込んでいるとの事である。

そこで事業終了後の問題として、宮床団地の空き地町有地約2千平方メートル、600坪の土地の有効活用の計画を検討、考えなければならぬと思う。

今、駐車場問題で苦勞しているのが、宮床町営住宅に住まいの方たちである。現状で駐車場として活用していただきたいと考えるが、いかがか。また事業完了後には、駐車場の建設を検討してい

**答** 町長 今進んでいる団地建設の工事の施工ヤードがどうしても必要になるので、そこを利用しながら一般の方の車両の出入りは非常に困難ではないかということで、団地の建設終了後に来客用も含めて、駐車場の検討を進めていきたいと考えている。

**問** 完了後に立派な駐車場を建設していただきたいと思う。できうるならば立体駐車場もいいのではないかと

## 問 横断歩道に注意喚起灯の設置

**答** どの方法が最良なのか、総合的に検討していく

**問** 毎年多くの人が、歩行中の交通事故により亡くなっており、そのうち7割近くが、道路を横断中に事故に遭っているとのことであり、このような観点から、沖

縄県糸満市は、信号のな

**答** 町長 役場前の横断歩道の注意喚起灯



▶庁舎前の横断歩道



令和6年第2回糸田町議会定例会(6月12日～6月21日)

| 議<br>会<br>結<br>果 | 件                | 名                                                                          | 結果 | 詳細                           |
|------------------|------------------|----------------------------------------------------------------------------|----|------------------------------|
|                  | 議<br>会<br>結<br>果 | 専決処分について(糸田町税条例の一部を改正する条例)                                                 | 承認 | 全<br>会<br>一<br>致             |
|                  |                  | 専決処分について(糸田町過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例)                            | 承認 |                              |
|                  |                  | 専決処分について(令和5年度糸田町一般会計補正予算)                                                 | 承認 |                              |
|                  |                  | 専決処分について(訴えの提起)                                                            | 承認 |                              |
|                  |                  | 糸田町立緑ヶ丘病院条例等の一部を改正する条例                                                     | 可決 |                              |
|                  |                  | 糸田町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例 | 可決 |                              |
|                  |                  | 令和6年度糸田町一般会計補正予算                                                           | 可決 |                              |
|                  |                  | 令和6年度糸田町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算                                                 | 可決 |                              |
|                  |                  | 令和6年度糸田町住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算                                                | 可決 |                              |
|                  |                  | 令和6年度糸田町後期高齢者医療特別会計補正予算                                                    | 可決 |                              |
| 懲<br>罰<br>動<br>議 | 懲<br>罰<br>動<br>議 | 松瀬征行議員に対して懲罰を科さないことについて                                                    | 可決 | 谷白松早仲竹山小森木中井<br>口銀瀬麻島田嶋下下原手元 |
|                  |                  | 井手元正人議員に対して懲罰を科することについて                                                    | 否決 |                              |

☐は賛成 ☐は反対  
※議長に表決権はないため「－」としています。  
可否同数の場合のみ裁決権を行使します。  
議長が除斥等で議場内に不在の場合、副議長が議事進行をおこなうため、副議長に表決権はありません。

議案第29号 令和6年度糸田町立緑ヶ丘病院事業特別会計補正予算(一部要約・抜粋)

反対討論趣旨(森下)

町立病院は今後も赤字が予想され、厳しい経営環境に直面する。また、人口減少に伴って患者数も減少すると予測される。このような状況で町長は早々に候補地を決定し、未だに町民に対して十分な説明もせず、住民アンケートも実施しないとのことだった。  
この補正予算案を認めることは、町長の建替事業に対する政治姿勢、すなわち住民を置き去りにした手法を是とするものになってしまう。  
よって反対する。

反対討論趣旨(山田)

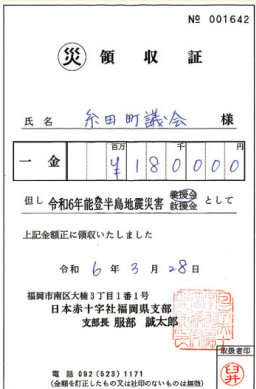
町長は住民に丁寧な説明をすると言っていたが、未だに説明会が開かれておらず、また、建て替え候補地が町民グラウンドになっていることを知らない方が多い。  
議員活動の一環として、南糸田行政区で意見交換会をした際のアンケートでは、参加者全員から町民グラウンドに建て替えは反対と回答をもらった。  
現段階では住民に対しての説明不足と言わざるを得ない状況で、この予算を賛成とは言いがたい。  
よって、反対する。

賛成討論趣旨(小嶋)

町立病院の建て替えは、人口減少の中で町が自立した特長ある町づくりに大きく貢献し、回復期の患者を受け入れる病院として、大きな役割を果たすと考えられる。病気になっても住み慣れた町で医療、介護を受けられることは、町民にとって安心して暮らせる町になるのではないかと。  
今後も専門家のサポートを受け、また、町民への丁寧な説明も執行部はされていくと思う。  
よって、賛成する。

糸田町議会から義援金を送金

令和6年1月に発生した能登地方を震源とする地震で、被災された方々を支援するために糸田町議会から日本赤十字社を通じて義援金を送金した。



議長交際費 執行状況(令和6年4月～6月)

|       | 摘 要              | 金 額     |
|-------|------------------|---------|
| 5月23日 | 糸田町商工会総会祝儀       | 10,000円 |
| 5月31日 | 香典代および生花代1件      | 25,000円 |
| 6月21日 | 議会から教育長(退職)への花束代 | 5,000円  |
| 合 計   |                  | 40,000円 |

入 札 結 果

| 工 事 名          | 業 者 名   | 予定額(円)     | 最低制限価格(円) | 金 額(円)     | 落札率(%) |
|----------------|---------|------------|-----------|------------|--------|
| 宮床・山の神線舗装工事    | (株)鈴晃   | 7,556,000  | 6,900,000 | 6,900,000  | 91.31  |
| 稗田地区礫耕栽培施設解体工事 | (有)河端建設 | 28,874,000 | —         | 12,980,000 | 44.95  |

※今年度から最低制限価格は事前公表となった。

問 お祝い金プラスランリュック支給希望

啓発だけでもいいとの事なら当然それは出来る

問 サンプルを見ていただければ分かると思うが、ランリュックは非常に軽量。物もランドセルだと500のペットボトル10本がランリュックだと16本程入る。金額も1万円ぐらい。今ランドセルが5・6万。1万円で済むならお祝い金も余ると思う。自分としてはお祝い金プラスリュックを支給が第1希望。お祝い金5万円の中で1万円をリュックに充ててもらえるか、希望者だけ買ってもらおうというのが第2希望。物価高

答 騰もしているし、前向きになるべく第1希望で検討願う。

答 令和6年度から小学校入学時の支援として、児童一人5万円現金給付を実施。



▲ランリュックサンプル

答 町長 現金給付、ランドセル支給、併用型がいいのか保護者の意見を聞きながら、ただ住民に任して啓発だけでもいいとの事ならば当然それは出来る。ただメーカーは指定出来ない。今後各課、原課と検討はしていきたいと思う。

問 小中学校体育館等建て替えについて

答 計画的な建て替えをおこなえる様、方針を定めている

問

何年程で計画しているのか。また、中学校校舎建て替えとあれば小中一貫校とか構想にあるのか。児童安全第一。なるべく急いで検討し建て替えしてほしい。

答

いつ建て替えか定めていない。基本計画策定の上で順次定めていく予定。

答

土地の問題もあるし1校1校距離も近い。義務教育学校を建てなくても義務教育のメリットは十分可能と理解しているので、現時点で小中一貫した義務教育学校の建設は頭の中に入っていない。

問 小中学校内でのいじめ、不登校の発生の状態について

答 毎月アンケート調査実施。都度、学校において適切に対応し解決へと導く

問 多様な子どもの対応に専門的教員を

答 町長 研修会により専門性を高めていく

問 中学校は校舎もプールも老朽化し、見るに堪えない状態。建て替えの検討されていると思うが、どのくらいの計画で進んでいるのか聞きたい。

答 令和5年度末に糸田町学校施設基本構想を作成。小中学校体育館および中学校校舎等の建て替えを含めた検討をおこない、計画的



# 総務文教振興常任委員会

主に、総務課・防災管財課・税務町民課・地域振興課・人権推進課・教務課に関する事項を審査調査します。

## 定額減税に係る調整給付金 6,400万円 税務町民課

**説明** 今年度実施されている定額減税において、減税額が納税額を上回って引ききれないと見込まれる方に対して調整給付をするための費用。

**Q** どのように給付するのか。

**A** 対象者に申請書を送付し、必要事項を記入の上、提出後に振り込まれる。給付時期は8月末を予定している。



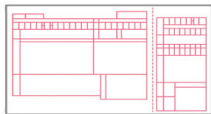
## コミュニティ助成事業助成金 250万円 地域振興課

**説明** 宝くじの社会貢献広報事業として、地域や組織が実施するコミュニティ活動の充実・強化を図るため、特定の要件・内容に該当する各種コミュニティ事業への助成をおこなうもの。  
今回は糸田祇園山笠関係の団体が申請している。



## 税公金セルフ収納機導入 1,420万円 総務課

**説明** 役場内の会計にある公金支払いの窓口セルフ収納機を導入および収納システムを改修するための費用。



町の収納業務がデジタル化していく予定だよ。

## 不登校児童生徒等 早期支援事業費報償金 約116万円 教務課

**説明** 不登校の児童・生徒を支援する日の山クラブ(糸田町と福智町で共同運営)の機能強化事業をするための費用。日の山クラブで勤務している職員が家庭訪問を実施、講師を招いて講習会を開催するなどの取り組みをおこなう。



## 水田農業担い手機械 導入支援事業費補助金 約459万円 地域振興課

**説明** 農業の担い手が農業用機械を取得するための補助金。今年度は1名がコンバインを購入予定。



**要望** 農業関係だけでなく、商業や工業に従事する方のために機器購入代等の補助金を検討してもらいたい。

## 起債償還利子 約397万円 総務課

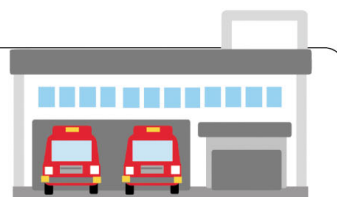
**説明** 金利の上昇が想定以上となり、それに伴って長期借入金の利息を補正する。

現在は国債の利回りも上昇しているんだって。



## 消防団員退職報奨金及び記念品代 約163万円 防災管財課

**説明** 消防団員を退職する3人分に対する退職報奨金と記念品を贈るための費用。



# 建設厚生常任委員会

主に、健康福祉課・子育て支援課・建築課・土木課・町立緑ヶ丘病院に関する事項を審査調査します。

## 敬老会演芸謝礼及び消耗品費(お祝い品) 約291万円 健康福祉課

**説明** 今年度開催される敬老会の演者への謝礼金と対象者へのお祝い品の費用。

**Q** 現在は70歳でも働いている方が多いので、敬老会の対象となる年齢を再度検討してもらいたい。

**A** 検討する。

**要望** 敬老会の名称を時代に適したものにしてはどうか。



## 糸田町立緑ヶ丘病院 条例等の一部を改正 する条例 町立病院

**説明** 町立病院の診療科目にあった耳鼻咽喉科を廃止し、今後回復期病床の転換で新たにリハビリテーション科を設置するために一部の条例を改正。  
公布の日は令和6年7月1日からとなる。



## 住民税均等割のみ課税化・ 非課税化世帯給付金 2,000万円 健康福祉課

**説明** 令和6年度から新たに住民税が均等割のみ課税もしくは非課税となった世帯に対して10万円を給付するための費用。



## 接種費用委託料 約3,154万円 健康福祉課

**説明** 新型コロナワクチンの定期接種費用。これまで無料で接種できていたが、今秋から接種費用が有料となる。





## 糸田アリーナ関連

### ①スケートボード場



### ②駐車場



# まちは どうなっちゃうと



## 県道添田赤池線

田川県土整備事務所の方に工事の状況を質問したよ



## 県土整備事務所インタビュー

**Q** 路線名が県道添田赤池線であるが、事業が完成すると、添田町からどこまで繋がるの？

**A** 添田町添田を起点として、川崎町、田川市、  
(回答) 糸田町を経由して福智町上野まで繋がる予定。

**Q** 県道添田赤池線の事業は、いつ頃から計画され、いつ着手したの？

また、これまでの状況は？

**A** 以前は産炭地域開発就労事業として事業を  
(回答) おこなっていたものを、平成19年度から道路建設事業として引き継いだもの。これまで既に一部供用している箇所もある。現在は地元の皆様のご協力のもと事業を進めている。

**Q** 今後の予定についてどうなっているの？

**A** 引き続き、必要な用地の確保や工事を進  
(回答) め、1日でも早い完成を目指して取り組んでいく。今後とも、地域の皆様のご理解とご協力をお願いしたい。

内容は議会だより第42号発行時の情報で、今後工事の計画を変更する場合もあるよ



**Q** この路線が開通することによって、どのような効果が期待できるの？

また、完成後に路線沿いに商業施設が建設される予定などはあるの？

**A** 事業路線沿線に、工業団地や観光施設な  
(回答) どがあり、本路線の開通により、観光振興の支援や地域産業の活性化に寄与することが期待される。商業施設の建設予定などは耳にしていない。

**Q** 県道405号香春糸田線の「こ乃み橋」(通称・木の実)の下に当路線が開通すると思うが、この場所の道の形状はどのようになるの？  
(交差点やアーチになるのか)

**A** 現時点では平面交差点を計画している。  
(回答)



# こんにちは♡いとだまちぎかいです!

## 人材バンク講座 吟詠



ごんどう しげこ  
権藤 成子さん

喉が鍛えられることによつて、誤嚥ごえんがなくなりました。高齢者にもおすすめです！今は大会に向けて猛特訓中です。

町に要望は！



投票所が今度から役場だけになるとお知らせがありましたが、糸田アリーナや東保育所にも投票所がほしいですね。



みずい きみ  
水井 キミさん

漢詩が好きで、それに沿った詩を選んでいきます。先生の声がとっても良くて元気をいただいています！

吟詠って？

「詩吟」とも呼ばれていて、漢詩や和歌などを吟法うたに沿って詠うんだって。日本や中国の文化も学べるよ！



白血病を患った後、治療中に吟詠をやっていました。始めは全然声が出ませんが、日々の積み重ねで声も出るようになり、練習で外に出ることによって病気も良くなりました！



かわつ のりこ  
河津 範子先生

体がしんどい時も吟詠に来て声を出せばすっきりします。自分で声を出すのが好きなんだなーって思います！



たむら すえこ  
田村 末子さん

### 編集後記

今回は人材バンク講座の吟詠を取材しました。声を出すことでストレス解消になるので、心も体も健康になれるとのことでした。

議会広報常任委員会

委員長 小嶋 康子  
副委員長 森下 喬廣

委員 谷口 輝昭  
委員 白銀 秀樹  
委員 木下 智康  
委員 中原 詔蔵



▲ 先生と3人で仲良くやっています



▲ 広報委員(森下・白銀)で取材



▲ 大会の様子

### 「議会だより」アンケート募集中!

皆様の声をお聞かせください。



設置場所

- ・糸田町役場 1 階 健康福祉課前
- ・糸田町役場 3 階 議場傍聴席入口
- ・糸田町社会福祉センター 入口正

議会を傍聴に  
来ませんか